

いで 議会だより

第93号

2025年(令和7年)

10月発行



登下校をサポートする子ども見守り隊

【特集】令和6年度決算	2 P
9月定例会で決まった主なこと	6 P
町政を問う	8 P
委員会報告等	17 P
議会の主な公務	19 P
いでたんが聞く	20 P

令和 6 年度
決算



いでたんが
わかりやすく解説します！

井手町のお金

実質単年度収支は 6年連続の黒字に

(千円 四捨五入)

入ってきた**お金**
62億 5424万円

※1

一般会計

使った**お金**
58億 2476万円

皆さまからの**お金** (自主財源)

住民の皆さまや町内に
事務所などをもつ法人
などから井手町に収め
ていただいた税金

一般会計、特別会計お
よび基金の間で、相互
に資金運用をするお金

前年度の決算上、
余ったお金

その他で得たお金

国や府からの**お金** (依存財源)

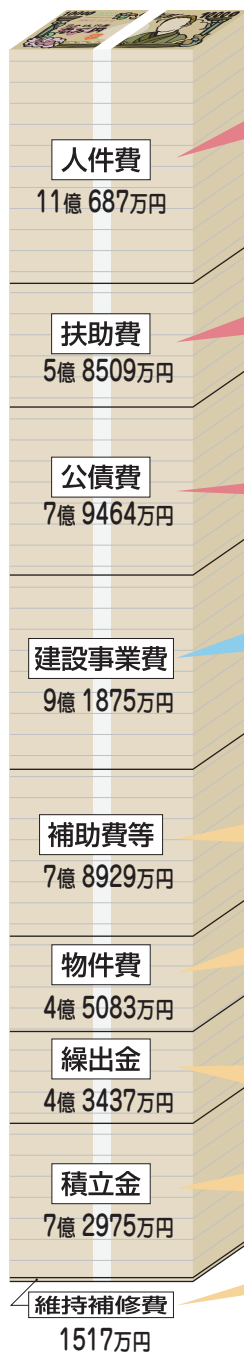
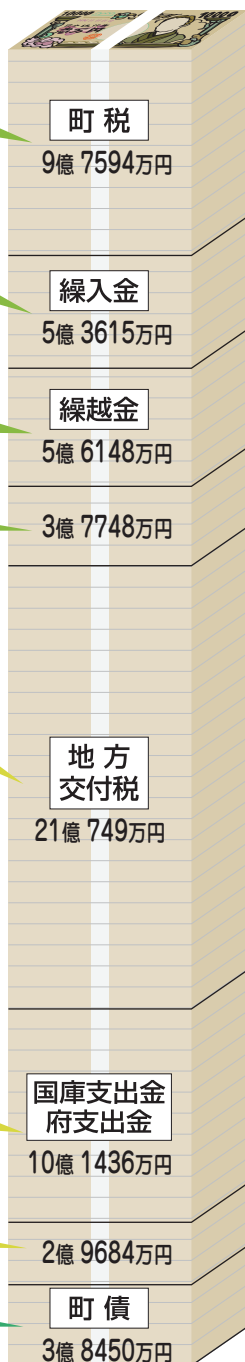
国が徴収する税金の中から
町の財政需要などに応じて
交付されるお金

国・府からの
補助金や負担金

その他交付金等

政府や銀行などからの借入金

借金



職員や特別職の給与、議員、
各種委員会委員の報酬など

障がい者自立支援給付費、
児童手当、医療費助成など
社会保障関係のお金

町が借り入れたお金の返済金

道路や学校、大規模修繕費など
町の資産の形成や災害復旧に使
われるお金

町から地方公共団体や民間に
対して公益上必要な場合に支
払われる負担金や補助金

人件費に計上されない賃金、
旅費、交際費、消耗品や備品
購入費など消費的性質のお金

一般会計と特別会計相互間
において資金運用するための
お金

特定の目的のために財産を
維持し、又は資金を積み立
てるお金

道路、公共施設などを維持
補修するためのお金

義務的経費

投資的経費

その他の経費

【特集】決算

決算 (質疑・討論)

9月定例会

町政を問う

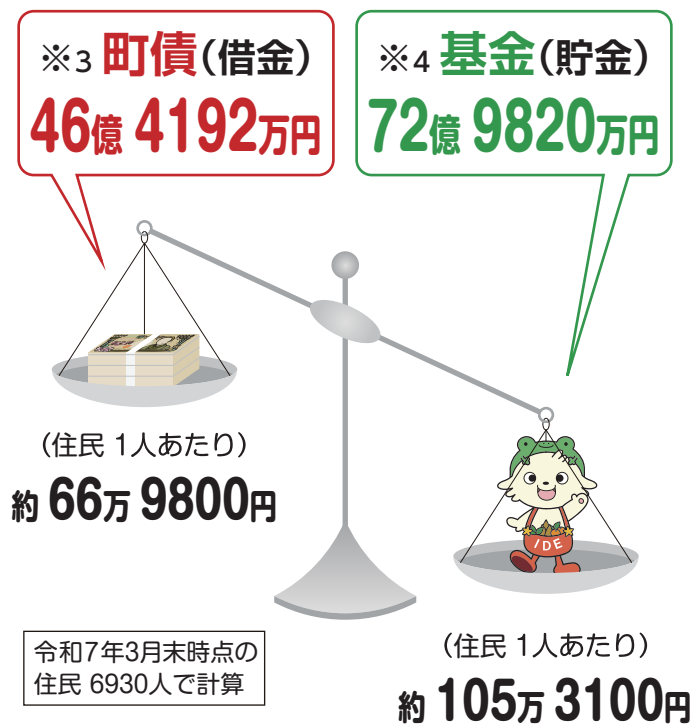
委員会報告等

議会の主な公務

いでたんが聞く

井手町の 借金と貯金

（一般会計）



いでたんの 用語解説

※1 一般会計

公共事業・福祉・教育など、通常の行政サービスの提供をはじめとする、行政運営の基本的な経費を経理する会計。

※2 特別会計

特定の事業を行う場合に、一般会計とは別に設けられ、独立して経理が行われる会計。

※3 町債(借金)

公共施設の整備や、一時的に多額の経費が必要となる災害復旧などの財源として資金調達した長期の債務、つまり借金のこと。

※4 基金(貯金)

特定の目的のために準備された資金、つまり貯金のこと。

専用のお金

※2 特別会計

国民健康保険のお金

- 入 8億 7062万円
- 出 8億 2580万円

介護保険のお金

- 入 9億 9465万円
- 出 9億 6326万円

多賀地区簡易水道のお金

- 入 6842万円
- 出 3712万円

後期高齢者医療のお金

- 入 1億 4988万円
- 出 1億 4629万円

他に 多賀財産区特別会計

井手町水道事業会計（企業会計）

井手町下水道事業会計（企業会計）があります

決算特別委員会 主な質疑

決算特別委員会で各委員が質疑した内容と行政側の回答は次の通りです。

問 井手応援隊活動拠点運営事業の内容は。

答 むすび家ideの耐震補強工事や小学校での寺子屋学習等。

問 井手町地域おこし協力隊事業の内容は。

答 移住相談や町内外のイベントでの町の魅力発信、住居探しなどのサポートや新しい特産品の開発等。

問 空き家再生支援の状況は。

答 令和6年度の支援件数は5件、支援内容は残存家財撤去やハウスクリーニング等の経費補助。

問 防犯カメラの設置状況と効果は。

答 令和6年度は4台設置。
防犯のほか、交通安全等に効果があり、検挙や逮捕にもつながっている。

問 福祉タクシー事業の利用実績は。

答 117名の申請があり、78名が利用されている。

問 高齢者移動支援の利用実績は。

答 令和6年度末の登録者数は348名で、運行件数は2545件。

のための安心・安全な環境整備など、子育てにやさしい町づくりを目指す。

問 高齢者人間ドック助成の受診者数は。

答 21名。促進PRは町広報をはじめ、ホームページやLINEで情報を発信している。

問 通学カバン支給事業の内容は。

答 泉ヶ丘中学校への新入学生徒39名に支給。

問 防災広場整備の内容は。

答 南溝児童遊園及び緑地にかまど型ベンチを設置し、防災広場として整備。

問 物価高騰対策給食費緊急支援内容の周知方法は。

答 物価高騰分の追加も含め、給食費全額補助の実施について、保護者へ4月にお知らせしている。

問 子ども・子育て支援事業計画策定業務内容は。

答 第3期となる計画で、子育て世帯向けアンケートの回収率は43・5%で、ニーズを調査し、子育て



まちの安全につながる防犯カメラ



防災広場として整備された南溝児童遊園・緑地

決算特別委員会報告

4件の決算を全て認定

委員長 鎌田 隆 宏

9月12日の9月定例会において、議会議決の監査委員を除く、8名の委員をもって構成する決算特別委員会が設置され、議案第49号から議案第52号までの4件の決算認定の件が付託されました。

令和6年度井手町水道事業会計決算認定の件、令和6年度井手町下水道事業会計決算認定の件、令和6年度井手町多賀財産区特別会計歳入歳出決算認定の件の3議案については、**賛成多数**。

決算審査では、一般会計の質疑を行い、次に特別会計の質疑を行い、最後に総括質疑を行いました。

令和6年度井手町一般会計、特別会計「国

賛成討論

「最小の経費で最大の効果」を追求した成果

谷田 利一 議員



一般会計決算は、良好な数値を示しており、引き続き健全な財政状況が維持されている。自主財源が乏しい中、限られた財源を有効に活用し、町道29号線整備や学校体育館への空調整備、教育施設の更新といった大型事業を着実に進めることができたと高く評価できる。

歳入面では、企業誘致や税の徴収努力、国や府への積極的な要望など、あらゆる面で歳入確保に努め、歳出面では、「子育てするなら井手町で」を合言葉に、妊娠、出産から子育て、就業まで、切れ目のない支援に努め、高齢者移動支援、保健センター改修、有害鳥獣駆除、町営住宅環境整備など、幅広い分野で住民ニーズに応える事業が実施されている。

特別会計に関しても、適切に事業運営が行われている。

これは、西島町長のもと、職員が一丸となって「最小の経費で最大の効果」を追求した成果である。

反対討論

「住民福祉の増進」をどのように果たすのか

谷田 健治 議員



一般会計では、住民の命と暮らしを守る立場から、災害への更なる対策が必要。防災無線が聞き取れないという住民の声に応え、土砂災害警戒区域への戸別受信機設置を急ぐべき。また、高齢者限定のIDECAではなく、財政調整基金を活用し、誰もが利用できる公共交通を実現すべき。民間井戸から高濃度のPFASが検出されたことを重く受け止め、予防原則に基づいた対応を求める。

国民健康保険会計では、1億3000万円を超える基金があるにもかかわらず、国保税の引き下げがなされていない。未就学児の均等割をゼロにし、収入が激減した世帯への減免制度を設けるべき。

後期高齢者医療特別会計では、物価高騰が続く中で、高齢者の保険料負担が大幅に増加している。

介護保険会計は、2000年の開始時より保険料が2.3倍に高騰し、所得段階も増加。年金が上がらず物価高騰が続く中、高齢者の生活を圧迫している。真に必要な介護を保障する制度とは言えない。

一般会計は賛成多数で認定

9月定例会で決まった主なこと

中学校体育館空調設備等

整備工事のための予算を計上

いづみ人権交流センター

体育館空調調整備のための予算を計上

令和7年9月8日から24日まで9月定例会が開かれ、補正予算などを審議しました。

改正した条例

井手町議会議員及び井

手町長の選挙における

選挙運動の公費負担に

関する条例の一部を改

正する条例

公職選挙法施行令の一

部改正に伴う条例の一部

改正。

井手町立学校施設使用

条例の一部を改正する

条例

体育館空調を使用した

際の料金を定める条例の

一部改正。

主な内容

◎中学校体育館空調設備

等整備工事

1億3500万円

泉ヶ丘中学校の体育館

の工事に係る費用を予算

計上。

令和6年度 補正予算

一般会計（第3回）

補正総額は6億747

3万2000円の追加で、

◎いづみ人権交流センター

体育館空調整備

6500万円

いづみ人権交流セン

ターの体育館の工事に係

る費用を予算計上。

◎公民館改修補助

410万円

北部区と北区の公民館

改修事業への補助。

◎消防車庫改修

80万円

北部区の消防車庫の外

壁等を改修。

◎民間等資金繰上償還元

金

4億4070万円

新庁舎建設事業で借入

れた地方債を繰上償還。

専決処分

◎工事請負契約変更

町道29号線第2工区道路

改良その10工事

1億1970万

6400円

財産取得

◎井手町自治功労者

谷田 利一 氏

◎まちづくり協働加工

施設備品購入

1429万8900円

同意案件

◎工事請負契約

町道34号線橋梁A1

下部工工事

8143万4100円

◎小中学校情報機器端末

購入

2741万5080円



町道29号線第2工区道路改良工事の様子

令和7年9月定例会

議案・議決結果一覧表

審議結果等は次の通りです。(○=賛成 ×=反対 ―=欠席または退席) *奥田俊夫議長は、採決に加わっておりません。

議案番号	件 名	議決年月日	議決の結果	議 員 名							
				木村健太	谷田健治	鎌田隆宏	小割直彦	田中保美	脇本尚憲	谷田利一	岡田久雄
議案第41号	井手町議会議員及び井手町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例制定の件	令和7年 9月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例制定の件	令和7年 9月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	井手町立学校施設使用条例の一部を改正する条例制定の件	令和7年 9月12日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和7年度井手町一般会計補正予算(第3回)	令和7年 9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和7年度井手町水道事業会計補正予算(第2回)	令和7年 9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第46号	令和7年度井手町多賀地区簡易水道事業特別会計補正予算(第1回)	令和7年 9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第47号	令和7年度井手町介護保険特別会計補正予算(第1回)	令和7年 9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第48号	令和7年度井手町下水道事業会計補正予算(第1回)	令和7年 9月8日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第49号	令和6年度井手町一般会計、特別会計「国民健康保険、多賀地区簡易水道、後期高齢者医療、介護保険」歳入歳出決算認定の件	令和7年 9月24日	認 定	○	×	○	○	○	○	○	○
議案第50号	令和6年度井手町水道事業会計決算認定の件	令和7年 9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第51号	令和6年度井手町下水道事業会計決算認定の件	令和7年 9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第52号	令和6年度井手町多賀財産区特別会計歳入歳出決算認定の件	令和7年 9月24日	認 定	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第53号	工事請負契約について同意を求める件(町道34号線橋梁A1下部工工事)	令和7年 9月8日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第54号	財産取得について同意を求める件(まちづくり協働加工施設備品購入)	令和7年 9月8日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	財産取得について同意を求める件(小中学校情報機器端末購入)	令和7年 9月8日	同 意	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	井手町自治功労者の推薦につき同意を求める件	令和7年 9月24日	同 意	○	○	○	○	○	○	除斥(※)	○
報告第9号	専決処分の報告について(町道29号線第2工区道路改良その10工事)	令和7年 9月8日	報 告	―	―	―	―	―	―	―	―
	令和6年度城南土地開発公社決算に関する報告書について	令和7年 9月24日	報 告	―	―	―	―	―	―	―	―

(※) 除斥とは、審議の公正を保つために、利害関係を持つ議員は採決に参加することができない制度のことです。

町政を問う

たに だ とし かず
谷田 利一 議員 (9P)



- ◆ 今後の保育園のあり方
- ◆ 「合葬式墓地」の整備

こ わり なお ひこ
小割 直彦 議員 (10P)



- ◆ 小・中学校の熱中症対策としてのウォーターサーバー設置

た なか やす み
田中 保美 議員 (11P)



- ◆ 町内で観光資源となっている公園の環境整備
- ◆ 玉川周辺の整備

かま だ たか ひろ
鎌田 隆宏 議員 (12P)



- ◆ クマの出没に対する本町の対策
- ◆ コンビニ等を活用した更なる住民サービスの向上

わき もと たか のり
脇本 尚憲 議員 (13P)



- ◆ 「井手町LINE公式アカウント」の更なる活用
- ◆ 山城多賀駅前商業施設の現状と今後の展開

おか だ ひさ お
岡田 久雄 議員 (14P)



- ◆ 子育てにおけるソーシャルワーカーの配置
- ◆ 空き家問題

き むら けん た
木村 健太 議員 (15P)



- ◆ 新たな防災訓練のあり方

たに だ けん じ
谷田 健治 議員 (16P)



- ◆ 職場における熱中症対策の強化
- ◆ 給水機・ウォータークーラーの設置
- ◆ 「やさしい日本語」の活用など外国人の方への対応

井手町
ホームページ
会議録集
QRコード



令和7年12月定例会の
日程はホームページ等で
ご確認ください。



谷田 利一 議員

三園統合の考えは

西島町長
花木住民福祉課長

検討を始める時期に
来たと考える

問 町立保育園のあり方について、本町の考えは。

答 園児数の減少や保育士確保の難しさなど、集団保育の質維持が困難になり、保育のあり方を検討する時期に来たのではないかと考える。

問 10年前と比較して出生数や園児数の変化は。

出生者数	平成26年	令和6年	増減
	52	36	△16

園児数	平成26年4月	令和6年4月	増減
玉川保育園	99	93	△6
いづみ保育園	44	44	0
多賀保育園	43	15	△28

問 就学前教育に関する国の考えや動向は。

答 平成18年に「認定こども園」の制度が始まり、昨年12月には、国の「保育政策の新たな方向性」が公表されるなど、「地域のニーズに対応した質の高い保育の確保・充実」等の推進が明記された。

問 山城管内における公立保育園の現状は。



ニーズに応じた質の高い保育の検討がのぞまれます

答 就学前児童数の減少が見込まれ、地域ニーズに対応した質の高い保育の確保や施設の老朽化対策の観点から、複数の園を統合し、認定こども園に再編するなどの動きがある。

「合葬式墓地」の整備の考えは

奥山産業環境課長
設置や運用方法
について調査・研究を行う

問 「合葬式墓地」について、本町の考えは。

答 核家族化や少子高

齢により、墓の承継が困難、管理の負担軽減、費用を抑えたいなどのニーズによって設置さ

れていると承知。

問 共同墓地の敷地内に「合葬式墓地」として使用できる土地は。

答 井手地区、多賀地区とも、規模にもよるが、移設等ができれば、敷地内に空きスペースの用意はできるのではと考える。

問 現在新規で何区画分残っているか。

答 井手地区は43区画分、多賀地区は6区画分。

問 高台から低地に移ることは希望すれば可能か。

答 希望があれば可能。公募を行い、希望者が重複した区画には、抽選を行い決定する。

問 井手地区の直近10年間で高台から低地の墓地へ移った件数は。

答 平成28年度3件、平成29年度1件の合計4件。



高台へ上がるのが困難との意見がある井手地区共同墓地



小 割 直 彦 議員

熱中症対策のため ウォーターサーバーの設置を

北川学校教育課参事

各自水筒を持参し
水分補給を指導

問 小・中学校における、児童・生徒への水分補給の状況把握は。

熱中症対策として、保健室に経口補水液等も常備している。

答 児童・生徒には、各自水筒を持参し、水分補給するように指導している。

水筒のお茶が無くなれば、給茶機の活用や職員室での提供で対応。

答 小学校においては、要望は無いとのこと。中学校では要望があ

り、試験的に給茶機を準備したが、使用がほとんどなかったため現在は設置していない。

問 小・中学校にウォーターサーバーや冷水機を設置する考えは。

答 冷水機にあたる給茶機の活用により、児童・生徒に対する水分補給は出来ているため、現在のところ、ウォーターサーバーや冷水機の必要性はないと考えている。

今後も小・中学校と連携を図り、児童・生徒の熱中症対策に適切に取り組む。



外用のウォータークーラー（他校での使用例）



室内用のウォーターサーバー（浄水型）